

＼現役高校生が選ぶ「イケてる部活ランキング」発表！／

1位サッカー、2位バスケの王道に加え、3位ダンスの結果に

高校生の部活実態は、入部率は約8割、平日の平均活動時間は2時間程度が主

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）が提供する進路情報メディア『スタディサプリ進路』は、スタディサプリ編集部の高中生エディター＆公式 LINE 登録者を対象に“部活”についてアンケートを実施致しました。また、こちらのアンケートの詳細は『スタディサプリ進路』内の「#高校生なう」でお知らせしています。

URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20230420000006/?vos=scrmot00054>

■現役高校生約700人による「イケてる部活ランキング」TOP5

今も昔も人気のサッカー、バスケットボール、野球に加え、ダンス、吹奏楽がランクイン！

現役高校生に、イケてると思う部活は何？と聞くと、保護者世代が高校生の時も、キラキラしたイメージだったのであろう運動系の部活、“サッカー”“バスケットボール”“野球”が上位にしっかりと食い込みました。そのような強豪がいる中でも、3位には“ダンス”がランクインし、最近の音楽トレンドの影響を感じずにはいられません。また、5位の“吹奏楽”は唯一の文化部となりました。“ダンス”“吹奏楽”には共通点があり、「文化祭の時に披露するダンスが盛り上がる！」（高2女子/神奈川県）、「全校生徒の前で演奏することがあるから」（高2男子/秋田県）と、みんなの前で披露する機会が印象UPになったようです。

	「イケてる部活」TOP5	割合
1位	サッカー	30.7%
2位	バスケットボール	19.3%
3位	ダンス	16.1%
4位	野球（硬式）	13.3%
5位	吹奏楽 バレーボール	13.0%

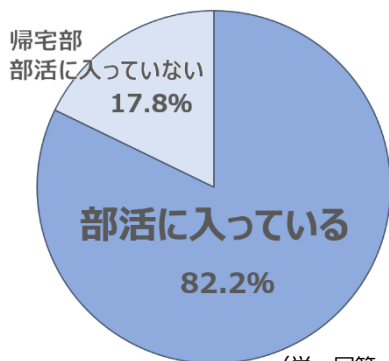
（複数回答／n=690）

■部活に入っている人の割合は約8割で、帰宅部生は5人に1人程度

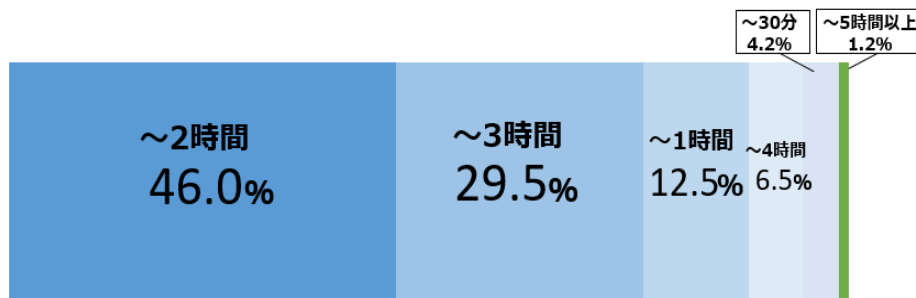
平日の平均活動時間は、1位「2時間」が46.0%、2位「3時間」が29.5%

実際に部活に入っている人の割合をみると、82.2%と大多数の人が部活に入っていました。一方、帰宅部もしくは部活に入っていないを選択した人は17.8%となりましたが、理由を見ると「勉強の時間が増える」「バイトがしたい」「課外活動をしているから」と、部活以外のことに専念しているようです。また、平日の授業の後に部活動をしている平均時間は、「～2時間」「～3時間」が7割以上を占め、夕飯の時間までには帰路に就くのがスタンダードでした。

Q.何か部活に入ってる？



<平日の部活動平均活動時間>



■編集長コメント

もはや大人の朝活・学び直し・習い事に近い！？

推し事部、筋トレ部、雑草研究部、SDGs研究会など高校生の「変わった部活」



『スタディサプリ進路』
編集長
仲井 美夏（なかい みか）

今回は、発表した人気ランキングのほかに「変わった部活」も全国の高校生にヒアリングしていました！結果、「推し事部」、「筋トレ部」、みんなで動画を撮る“YouTube部”というまさに今っぽい個性豊かな部活の存在を知りました。そのラインアップは、大人の朝活や習い事に近く、「陶芸部！実際に電動ロクロを使ってお茶碗やお皿を作ったり、粘土みたいにコネコネして平皿やミニチュアのお菓子、キャラクターを作ったりしてます」（高3/東京都）、「授業以外の社会問題や環境問題、宗教など普段話さない話題に触れたり、話し合ったりする創作委員会」（高2女子/愛知県）、「沖縄の“エイサー”を踊る、民舞部という部活がある」（高2女子/千葉県）「ヨガ部、週に何回か講師の方が来て教えてくださいます！」（高3女子/埼玉県）とのこと。

また、調査結果で約2割を占めた「帰宅部」は、部活に所属する側からの見え方は「ほぼeスポーツ部！笑」（高2女子/東京都）だそうで、「ゲームしてそう（=eスポーツ）」「別の何かに没頭している人（バイト/勉強/遊び）」と想像が膨らんでいるようです。

【アンケート概要】

- 調査時期：2023年4月10日（月）～2023年4月12日（水）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査対象：全国高校生男女（『スタディサプリ進路』の高校生エディター／公式LINE登録者）
- 有効回答数：690人（男子：187人、女子：472人、性別を選択しなかった人：31人）
- 調査実施機関：株式会社リクルート

■『スタディサプリ進路』について

『スタディサプリ進路』は、1970年に創刊した『リクルート進学ブック』に始まり、2020年に50周年を迎えた、リクルートグループにおいて就職支援に次いで歴史の長い事業です。“「学びたい」「学んでよかった」がもっと増えていく世界の実現”をコンセプトに、変化が激しい社会の中で生徒が生き抜くために、「なりたい自分」と「自己実現できる学校」を発見し、「自分に合った進路選択の実現」を可能にするためのサービスを提供しています。高校3年間を通して、「自己理解」「職業観育成」「学びの内容理解」「学校研究」に対応するさまざまな教材ラインアップを無料で提供しています。

（詳細：<https://shingakunet.com/rnet/column/rikunabi/index.html?vos=conttwnowother00010>）

■“スタサプ編集部”について

全国3,000人以上の現役高校生からなる「スタサプ高校生エディター」と共に、高校ライフにフィットするコンテンツを作る編集部。進路や受験勉強のノウハウはもちろん、夜食レシピやメンタルを支える名言などの多様なコンテンツを、Webサイト『#高校生なう』、年8回発行の情報誌『スタサプ進学マガジン』、アプリ『スタディサプリ for SCHOOL』、会員向けメールマガジン、各種SNSで配信中。

なお、今回のアンケート結果をさらに詳しく分析した記事は『#高校生なう』の下記URLにて公開中。

<URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20230420000006/?vos=scrmot00054>>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>